

## 競争入札経過調書（最低価格落札方式）

件 名 令和4年度鳥衝突情報の管理及び鳥衝突防止対策検討会の運営に関する業務

開札年月日 令和4年3月15日（落札決定日 令和4年4月1日）

入札執行官署 国土交通省航空局

落札金額 ￥4,840,000 -

落札者 (株) 応用生物

予定価格 ￥10,326,573 -

積算額 ￥10,326,573 - 入札書比較価格（予定価格の100/110） ￥9,387,794 -

調査基準価格 ￥6,195,944 - 調査基準価格の100/110 ￥5,632,676 -

低入札価格調査実施済 第1回 落札

入札参加者	第1回入札	第2回入札	摘要
	入札金額	入札金額	
(株) 応用生物	4,400,000		第1回 落札
(株) 総合環境計画	4,977,000		

※ 入札金額は入札者が見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額である。

※ 予定価格（入札書比較価格）の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。

※ 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額（1円未満の端数は切り捨て。）をもって落札金額とする。

## 低入札価格調査の実施概要（物品の製造又は役務の提供等）

件 名：令和4年度鳥衝突情報の管理及び鳥衝突防止対策検討会の運営に関する業務

発 注 機 関：国土交通省 航空局

調査対象業者名：株式会社応用生物

項 目	内 容
(1) その価格により入札した理由	調査対象業者は、直接経費の鳥種特定調査費、車両費、交通費、宿泊費、印刷費の単価を見直し、DNA同定と形態同定についても効率化を図ることで人工数を見直すことで、直接人件費等の抑制が可能となったことから、本入札価格での業務遂行が可能となり、低入札での応札を行ったものである。
(2) 当該契約の履行体制	業務履行体制については、業務全体の総括を行う者を筆頭として、工程管理を行う等の担当者計5名を配置する予定であり、各担当者の業務も分担（補助含む）されている。 従って、履行するにあたり適正な体制となっており、特に問題は認められない。
(3) 当該契約期間中における他の契約請負状況	調査対象者は仙台空港有害鳥類防除業務及びCSF対策業務の契約請負があるが、(2)のとおり業務履行体制を構築することから、本請負の履行への影響はない。
(4) 手持機械等の状況	なし。
(5) 国及び地方公共団体等から過去において受注・履行した契約件名及び発注者	国及び地方公共団体からの受注実績としては、国土交通省航空局による「鳥衝突情報の管理及び鳥衝突防止対策検討会の運営に関する業務」の受注実績（直近5年度のうち、4年度）がある。
(6) 経営内容	調査対象業者の経営状況は、決算報告書等から、健全な経営が行われていると判断する。 また、過去に受注した業務において、不履行を発生させたことはないことから、信用状況は良好と判断する。
(7) (1)から(6)までの事情聴取した結果についての調査検討	調査対象業者は、本案件と同様の内容について受注した実績があり、経営状況も決算報告書等から健全な経営をしていると判断できる。また、これまでの様々な知見、経験を最大限に生かすことで一層の効率化を図り、人工数の見直しを可能としている。

	以上の理由により、当該入札価格によっても仕様内容に適合した履行が可能であると認められる。
(8) 信用状況	過去に受注した業務において、不履行を発生させたことはないことから、信用状況は良好と判断する。
(9) その他の必要な事項	特になし。